

## エボニック、カーボンブラック事業の売却をめぐり ローヌキャピタルと合意

- エボニックの企業プロファイルの明確化に向けた大きな一歩
- ローヌキャピタルへの売却により、カーボンブラック事業に新たな成長見通し
- エンゲル: 「ふさわしい企業に事業を任せられる。この取引は成功に つながるだろう」

エボニック インダストリーズ(ドイツ・エッセン)は、2010 年に約 12 億ユーロの売上 収益を計上したカーボンブラック事業をローヌキャピタル LLC の系列会社に売却 する契約を交わしました。この取引は 9 億ユーロ以上に相当します。エボニックは 中核である化学品事業に組織的に重点を移しています。取引の完了は、エボニックの監査役会および管轄権を有する独占禁止当局の承認を必要としており、2011 年夏に承認が下りる見通しです。

取締役会会長のクラウス・エンゲルは、「弊社のカーボンブラック事業をローヌキャピタルに売却することで、同事業のさらなる成長ポテンシャルが大いに見込まれると考えています。ふさわしい企業に事業を任せられます。この取引はエボニックにも、カーボンブラック事業の将来にも、従業員にもメリットがあります。これはまた、世界有数のスペシャリティケミカル企業としての上場に向けて、エボニックの企業プロファイルをより明確化するための大きな一歩となります」と述べています。

一方、ローヌキャピタル側は、「エボニックのカーボンブラック事業を引き継げることを 誇りに 思います。国際的に高い評価を得ている同事業の技術プラットフォーム、得意先関係、熟練した労働力の基盤をいっそう強化し、カーボンブラックの世界的成長を継続したいと考えています」とコメントしています。

エボニックのインオーガニックマテリアルビジネスユニットの責任者であるトーマス・ハーマンは、「顧客への配慮を含め、ローヌキャピタルへの事業移譲がスムーズに行われるように努力いたします」と話しています。エボニック グループのカーボンブラック事業は、世界 11 ヶ国に 16 ヶ所の製造施設を有しており、国際的なカーボンブラック市場で第 3 位を占めています。カーボンブラックは

2011年4月19日

内藤 吾朗 コミュニケーションズ T+81-3-5323-7391 F+81-3-5323-7399 goro.naito@evonik.com

小松 信之 ポッマー、インク&コーティング・ ソリューションズ・部 T +81-3-5323-7353 F +81-3-5323-7397 nobuyuki.komatsu@ evonik.com

エボニック デグサ ジャパン 株式会社

〒163-0938 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス 12F

www.evonik.jp

ゴム・タイヤ産業で使用されるほか、コーティング、プラスチック、インク、トナーなどの黒色顔料の調合に使用されます。

2011年4月19日

カーボンブラック事業は、1,650 名の従業員(うち約 500 名はドイツ国内)を含め、完全に譲渡されます。

内藤 吾朗 コミュニケーションズ T+81-3-5323-7391 F+81-3-5323-7399 goro.naito@evonik.com

戦略的オプションを慎重に分析した結果、エボニック取締役会は 2010 年 9 月 初旬にカーボンブラック事業の完全売却を決定しました。売却プロセスは 2010 年 11 月に始められました。

小松 信之 ポリマー, インク&コーティング ソリューションズ部 T +81-3-5323-7353 F +81-3-5323-7397 nobuyuki.komatsu@ evonik.com

(これは 2011 年 4 月 17 日にドイツで発表されたリリースの和訳です)

以上

## ローヌキャピタルとその系列会社について

ローヌキャピタルは 1996 年に設立され、ニューヨーク、ロンドン、パリに拠点を置く投資会社です。主に、汎 ヨーロッパまたは大西洋圏のビジネスのミドルマーケットでの非公開株式投資を行っています。ローヌの投資方針には、投資先企業との強固な戦略的パートナーシップの形成が含まれます。

## エボニック インダストリーズについて

エボニック インダストリーズはドイツのクリエイティブな産業グループです。私たちのコアビジネスであるスペシャルティケミカルでは世界的リーダーとなっています。また発電事業や不動産部門も保有しています。私たちの業績は創造性・専門性・自己革新力・信頼性によって作り上げられています。

エボニック インダストリーズは世界100ヶ国以上で活動しており、2010年度は34,000人の社員を有し、総売上高は133億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は24億ユーロを計上しました。

## 免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AGはこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

エボニック デグサ ジャパン 株式会社

〒163-0938 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス 12F

www.evonik.jp